

久木会館建替え
ワークショップに関する報告書

令和5年6月
久木会館建替えワークショップ

1. はじめに

全4回の久木会館建替えワークショップ（以下、WSとする）では、会館の主な利用者である地域住民をはじめ、指定管理者である久木小学校区住民自治協議会、久木地域外の住民等、様々な方の活発な意見交換がありました。メンバー各々が持っている久木会館への想いや考えを共有したうえで、必要となる機能を検討し、市との協働のもと、最終的にはアイデアを図面に反映することができました。

短期間の検討ではあったものの、様々な立場の人同士がWSを通じて相互に学び合うことにより、多くの相乗効果をもたらすこととなりました。結果としては、メンバーそれぞれの久木会館への想いが込められた図面を作成することができました。

各回WSを振り返るとともに、その結果を次のとおり報告いたします。

2. WSの振り返り

今回のWSは、検討期間が限られていることから、効果的な話し合いを実施するためにも、アイデアの発散、収束のフェーズを意識したうえで、全4回の議論に臨みました。話し合いの前提として、市教育委員会から提示された久木会館建替えに係る基本事項を念頭に置き、検討を進めました。各回の話し合いの内容及び結果は以下のとおりです。

【第1回】

〇WSイントロ

久木会館の建替え案を検討するにあたって、「10年後の久木会館」をイメージし、「会館の役割や機能」、「訪れる人の姿」、「久木がどんな地域になっているか」等を想像しながら、参加者の会館に対する想いや考え方を話し合いました。

参加者からの主な意見は、次のとおりです。

<久木会館に望むもの>

- ・世代間交流（みんなの食堂等）
- ・非常時等の防災機能
- ・既存団体の継続利用
- ・地域の拠点（中高生含む）
- ・採光のある部屋
- ・各部屋への複合機能の付与

〇次回WSに向けての宿題

今後議論を深めていくためにも、メンバー各自で様々な施設（公共施設に限らず）について、こんな機能があったらいいなという視点をもって、調査することとしました。

【第2回】

○ブレインストーミング（10年後の久木会館をイメージして）

第1回WSで議論した10年後の久木会館のイメージの具体化を行い、欲しい機能や役割について、自由な意見交換を行いました。

≪ハード面≫

- ・各部屋の付加価値（照明の追加設置、音響設備の強化）
- ・オープンスペースの活用方法（集客のキーポイント）
- ・キッズスペースの設置（親子で来れる場所）
- ・ワーキングスペースの設置（書類作業が気軽にできる場所）
- ・無料電源の設置及び開放（民間のカフェのようなイメージ）
- ・設置するトイレの大きさについて

≪ソフト面≫

- ・会館として収益を上げていくという考え方
- ・会館の自主事業について
- ・事務室機能の強化（ラミネーター貸し出し等）
- ・飲食物等の物品販売
- ・会館のIT化について（SNSの活用、会館予約方法等）
- ・無料Wi-Fiの周知について
- ・物々交換（不用品）市場の拠点（不定期開催）
- ・行政サービスの出張窓口機能（住民票交付、包括支援センター窓口等）
- ・利用団体の日々の成果の発表の場（写真展示等）
- ・チラシラックの活用・利用促進

【第3回】

○アイデアの優先順位付け

第2回WS出た意見を、図面に落とし込むということを想定し、それぞれのアイデアがどの部屋、施設で実現されるかを共有しました。議論の結果、久木会館に必要な部屋の数、大きさ、用途をまとめ、これらの要素を満たした図面を設計事務所が作成し、次回それをたたき台として検討することが確認されました（別紙：「第3回ワークショップ検討結果（施設に対する要望）」参照）。

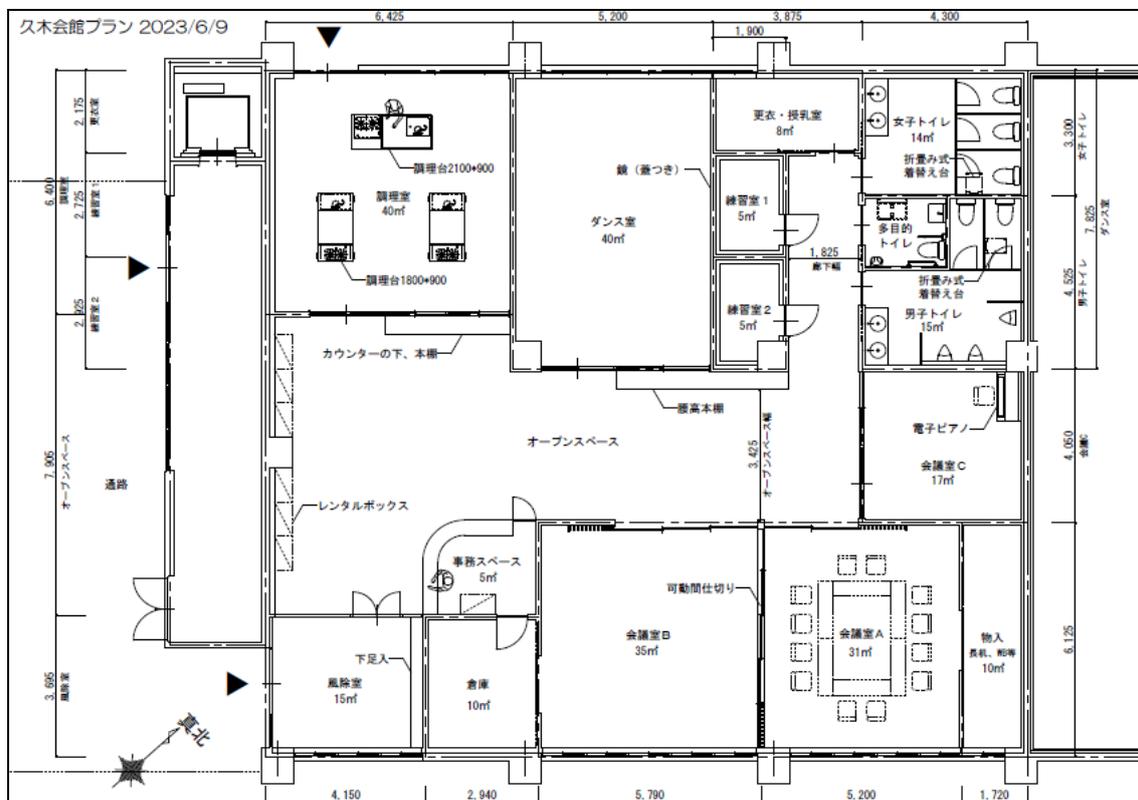
【第4回】

○建替え計画図（案）についての検討

設計事務所が作成した久木会館の建替え計画図（案）について検討し、修正点とし

て以下の意見が確認されました。

《久木会館 建替え計画図面（案）》



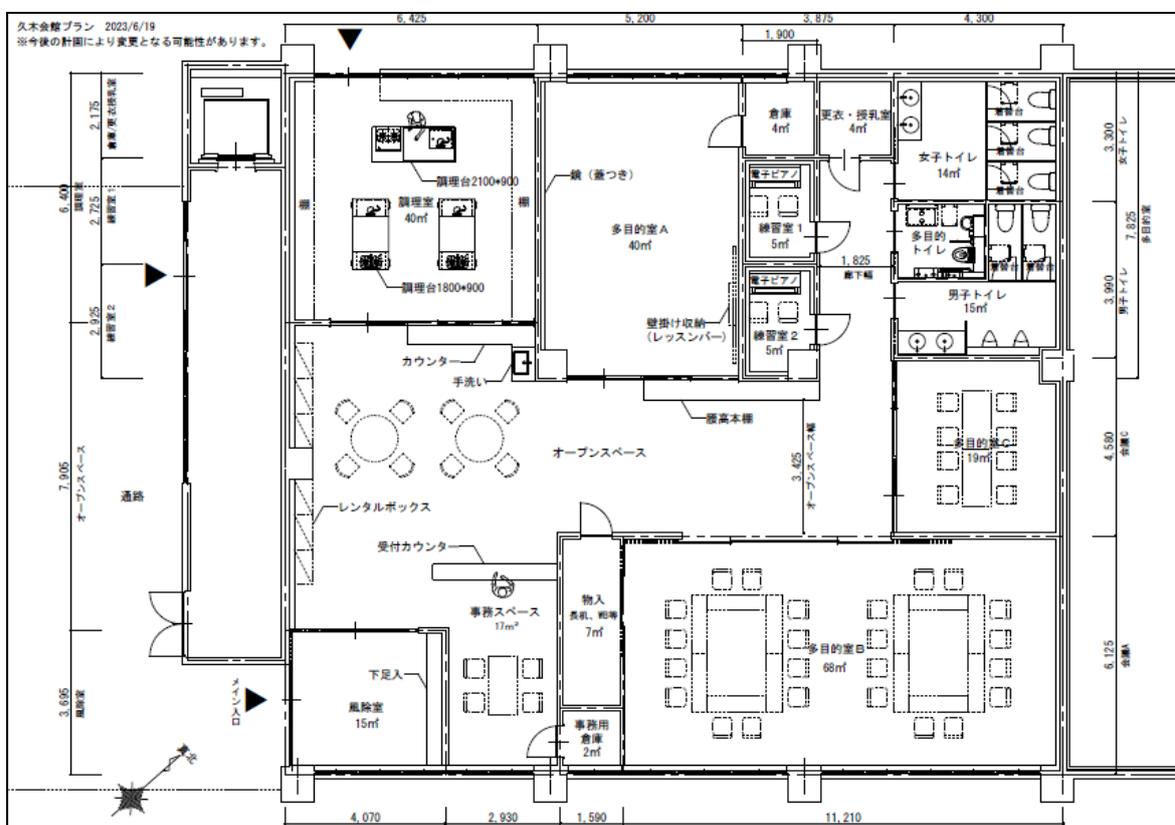
＜図面に対する意見＞

- トイレについては、男女それぞれの使用頻度等を勘案し、面積等の見直しを行ってもいいかもしれない。
- 会議室 A、B について、可動間仕切りで部屋を分割することにより、多くの団体に貸し出せるというメリットがある。その一方で、貸出予約の事務手続きが煩雑になる、会議室 A と B をつなげた形での予約が多く想定される等の理由から、間仕切りの必要性は再検討の余地がある。
- ダンス室について、バレエで使用するパー等の備品を収納する倉庫が必要となるが、倉庫は隣接する形での設置が望ましい。
- 会議室 A の物入について、各部屋で使用する備品を収納するという用途を踏まえ、例えば事務スペースの横へ移動する等、オープンスペースから入室できる場所へ配置した方が利便性は高いと考える（物入への入室に際して、必ず会議室 A を通らなければならないのは不便である。）。
- 事務スペースの面積について、前回 WS で議論されたオープンスペースで一部の事務を行うというアイデアを考慮しても、もう少し広くして欲しいと感じる。隣接する倉庫と一体化してもいいと考える。

- ・更衣・授乳室が広いと感じる。久木会館が公共施設であるという性質から、その必要性は一定理解するが、法令等も確認したうえで、部屋の一部を別の機能に転用できないか検討してもいいと思う。
- ・WS内で便宜的に読んでいた施設の名称（ダンス室及び会議室）については、現在の久木会館の呼び方に戻す必要がある。
- ・団体が気軽に使える手洗い場の設置は必要だと考え、例えば調理室の壁面（オープンスペース側）に設置するという方法があるかもしれない。

3. 建替え計画図面 WS 最終案

計4回のWSの内容を踏まえて作成した久木会館建替え計画図面についての最終案は次のとおりです。



※添付資料

- ①施設に欲しい機能
- ②ワークショップ開催日程・参加者名簿

第3回ワークショップ検討結果

施設に対する要望

	施設名	使用できる人数や 大きさ	主な用途	位置	仕様等
会議室・教室	大会議室	90人程度	大人数での会議 ダンス(可能であれば)	道路側	ロビーと適宜つなげることができる 用途に応じて二分割可 (鏡(蓋付き)) 床材は板
	ダンス室	15~20人	ダンス 会議 英会話レッスン		鏡(蓋付き) 床材はリノリウム バレエレッスン用バー
	調理室		調理室 売店 飲食店スタートアップ支援 みんなの食堂	学校側 ピロティー側	レイアウトは料理教室型式
	小会議室	6人	英会話 少人数での打ち合わせ		プライベートな打ち合わせが可能
	練習室1	3人 電子ピアノ入る	ピアノレッスン 管楽器個人練習	道路側	防音
	練習室2	3人 電子ピアノ入る	ピアノレッスン 管楽器個人練習	道路側	防音

第3回ワークショップ検討結果

	施設名	使用できる人数や 大きさ	主な用途	位置	仕様等
共有 スペース	ロビー (オープンスペース)		待ち合わせ 打ち合わせ 事務作業 飲食	施設中央	必要に応じて大会議室と接続できる OA機器の使用や事務作業機器の使用可 フリーアドレスオフィスの様なイメージ
	受付	最小限の広さ			
	鍵付きの倉庫	押入れ程度	会館運営に必要な金銭保管 重要書類保管 有料貸出備品		鍵付き
付帯 設備	トイレ	必要最小限	着替え	学校側	着替え台設置 オムツ替え台 多機能トイレも要設置
	授乳室兼更衣室	数人	授乳および更衣室		窓なし

1. 久木会館建替ワークショップ 開催一覧

回数	日時	場所
第1回	令和5年4月15日(土) 10:00~12:00	久木会館
第2回	令和5年5月13日(土) 10:00~12:00	久木会館
第3回	令和5年5月27日(土) 10:00~12:00	久木会館
第4回	令和5年6月10日(土) 10:00~12:00	久木会館

2. 久木会館建替ワークショップ

○メンバー（敬称略）

- ・石井 達郎
- ・及川 カスミ
- ・勝山 吉久
- ・工藤 純一
- ・小林 壽志
- ・関 恵梨子
- ・手島 陽子
- ・茨田 幸子
- ・柳館 幸枝
- ・山崎 徳次郎
- ・吉田 啓子

○ファシリテーター

- ・小林由高（市民交流センター副館長）

○事務局

- ・逗子市市民協働部市民協働課